



愛知県政記者クラブ
名古屋市政記者クラブ
豊橋市政記者クラブ
岡崎市政記者クラブ
中部芸術文化記者クラブ 同時発表

平成 28 年 9 月 2 日 (金)
愛知県県民生活部文化芸術課
国際芸術祭推進室事業第二グループ
担当：市川、水野
電話：052-971-6127 (ダイヤルイン)
県庁内線：724-680・695

開幕 **23** 日目！

あいちトリエンナーレ 2016 ウィークリーリリース <Vol. 3> プロデュースオペラ「魔笛」の稽古が、いよいよ本格化！

あいちトリエンナーレ 2016 プロデュースオペラ「魔笛」で演出・美術・照明・衣裳を手掛ける勅使川原三郎が愛知を訪れ、指揮を務めるガエタノ・デスピノーサや、ソリストやダンサーほかの出演者とともに本格的な稽古に入りました。

また、9月2日(金)午後8時30分から、国際展参加アーティスト・石田尚志による作品《絵馬・絵巻》のプロジェクトを行います。なお、会場は日本銀行名古屋支店(名古屋市中区錦2-1-1)となります。

このほか、直近に開催するイベントをお知らせします。

1 プロデュースオペラ「魔笛」記者会見

8月24日(水)に愛知芸術文化センターにて記者会見を開催。演出・美術・照明・衣裳を手掛ける勅使川原三郎と、王女パミーナ役の森谷真理、ダンサーの佐東利穂子が登壇し、「魔笛」の特色や意気込みを語りました。



勅使川原三郎のコメント：

稽古は順調で、私自身もとても楽しみにしています。今回の「魔笛」では、歌と歌の間の演劇的な部分を日本語のナレーションと身体表現に置き換えました。コンパクトなナレーションにすることで音楽をさらに際立たせ、身体表現によって内容を豊かにしようと考えています。広く他の芸術も含めた祭典で「魔笛」が上演されるということは、通常オペラを観ない方々が来るということ。全く聴いたことがない人が、いいなと思うかもしれない。また、「魔笛」を以前ご覧になったことがある方にとっては、「今回の『魔笛』は少し違うな」と思うかも。今年9月に日本人が名古屋で「魔笛」を上演する。過去の話でも未来の話でもなく、現在これが行われるという意味を感じ取っていただけたら嬉しいです。

森谷真理のコメント：

モーツァルトの音楽は色あせることのない力強い音楽です。本作では、通常の「魔笛」よりも音楽に集中できる場所が増えていると思います。観に来ていただいたお客様が家に帰った後も、数日なり一年なり余韻として残るようなパフォーマンスをできればと考えております。

佐東利穂子のコメント：

ダンサーとして私以外にも東京バレエ団の16名のダンサーが参加します。ダンスやナレーションを通じて、音楽の流れを途切れさせないで音楽や歌手の方をサポートする舞台の一部になればいいと思っています。

2 プロデュースオペラ「魔笛」概要

ダンサーとして演出家として、また美術・照明・衣裳などを自ら手掛ける美術家として、独創的なセンスにより世界的に高く評価されている勅使川原三郎と、豊かな音楽的才能で注目を集めるイタリア人の若手指揮者ガエタノ・デスピノーサが、モーツァルトが最後に作曲したオペラ『魔笛』の新たな魅力を創り出します。ソリストは、ドイツ・ライプツィヒを拠点に数々の歌劇場で活躍する妻屋秀和、センセーショナルなメトロポリタン歌劇場でのデビューを皮切りにウィーンを拠点に活躍する森谷真理らトップレベルが揃います。ベテラン小森輝彦の弁者& 神官 I 役にも注目です。また、佐東利穂子と東京バレエ団の精鋭によるダンスに加え、セリフをナレーションで入れるのは今回の演出の興味深い点。お馴染みの名古屋フィルハーモニー交響楽団・愛知県芸術劇場合唱団とともに、あいちトリエンナーレならではのオペラの新しい姿を具現化します。



写真はいずれも「魔笛」稽古風景 撮影：羽鳥直志

演 目：W.A.モーツァルト作曲『魔笛』

(全2幕・ドイツ語上演・日本語字幕付き・日本語ナレーション)

指 揮：ガエタノ・デスピノーサ

演出・美術・照明・衣裳：勅使川原三郎

公演日：平成28年9月17日(土)・9月19日(月・祝)

会 場：愛知県芸術劇場 大ホール (名古屋市東区東桜 1-13-2)

3 直近の開催イベント

別添資料を御参照ください。

<参考>ウィークリーリリースについて

あいちトリエンナーレ2016のイベント情報や見どころ、トピックスなどを「ウィークリーリリース」としてまとめ、定期的にお知らせします。

「あいちトリエンナーレ2016」概要

芸術監督：港 千尋 写真家・著述家 | 多摩美術大学美術学部情報デザイン学科教授 (映像人類学)

会期：2016年8月11日(木・祝)～10月23日(日) [74日間]

会場：愛知芸術文化センター、名古屋市美術館、名古屋・豊橋・岡崎市内のまちなか

主催：あいちトリエンナーレ実行委員会 公式Webサイト：<http://aichitriennale.jp/>

facebook：/AICHITRIENNALE Twitter：@Aichi_Triennale インスタグラム：aichitriennale